

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ジーダット

コード番号 3841 URL <http://www.iemat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石橋 真一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 増山 雅美

TEL 03-5847-0312

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	955	△9.8	△138	—	△109	—	△226	—
23年3月期第3四半期	1,059	△2.3	△11	—	10	79.3	8	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △226百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 4百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△11,811.45	—
23年3月期第3四半期	428.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,510	2,180	86.8
23年3月期	2,652	2,427	91.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,180百万円 23年3月期 2,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350	△5.9	△82	—	1	△97.4	△130	—	△6,770.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	19,500 株	23年3月期	19,500 株
24年3月期3Q	300 株	23年3月期	300 株
24年3月期3Q	19,200 株	23年3月期3Q	19,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)における国内半導体ならびにFPD(Flat Panel Display)業界は東日本大震災の影響から回復を遂げたものの、続けてタイの洪水による自動車や電子機器の生産低迷の影響を大きく受けました。さらには長期化する円高に加えて欧州債務危機が深刻度を増して、ユーロの一段安および景気悪化を招いており、当社顧客業界は益々厳しい状況に直面しております。このため生産拠点の縮小や製品種類の整理などが進み、国内市場の縮小傾向に歯止めがかからない状況となっています。こうした中で当社企業グループは、開発のベクトルを「高信頼性」に向けて地道に開発を進め、販売面でも引き続き中国販売を強化するとともに、韓国、インドなどで販売活動を積極的に展開してまいりましたが十分な成果に至らず、また、顧客の投資延期による受注の後方シフトもあって、売上高は前年実績を大幅に下回りました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期と比較して1億3百万円(9.8%)減少して9億55百万円となり、営業損失は、売上高減少による影響のほか本社移転に伴う費用が発生したことも影響して、1億38百万円(前年同四半期は営業損失11百万円)となり、同様に経常損失は1億9百万円(前年同四半期は経常利益10百万円)となりました。当第3四半期で経常損失が大きく悪化したことから、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を進めた結果、繰延税金資産のうち、1億10百万円を取崩すこととし、四半期純損失は2億26百万円(前年同四半期は四半期純利益8百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して1億41百万円(5.3%)減少し25億10百万円となりました。内訳として、流動資産は12百万円(0.5%)減少し23億41百万円、固定資産は1億29百万円(43.4%)減少し1億69百万円となりました。流動資産が減少した主な要因は、繰延税金資産を10百万円(50.8%)取崩し10百万円としたことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、繰延税金資産を1億円(51.7%)取崩し93百万円としたことによるものであります。流動負債は、前連結会計年度末と比較して1億5百万円(46.9%)増加し3億30百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、前受金が1億17百万円(142.4%)増加し2億円となったことによるものであります。純資産は、前連結会計年度末と比較して2億47百万円(10.2%)減少し21億80百万円となりました。純資産が減少した主な要因は、四半期純損失2億26百万円と、剰余金の配当19百万円によるものであります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の91.5%から86.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、最近の業績の動向ならびに繰延税金資産の取崩しを実施した影響により、平成23年5月12日公表の予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成24年1月26日)発表の「業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しのお知らせ」をご参照ください。

なお当資料に記載の業績見通しにつきましては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業グループの事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知お願います。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,054,098	1,992,929
受取手形及び売掛金	214,975	137,977
有価証券	—	109,645
たな卸資産	7,207	6,221
繰延税金資産	20,880	10,270
その他	58,017	85,285
貸倒引当金	△1,500	△900
流動資産合計	2,353,679	2,341,429
固定資産		
有形固定資産	29,812	30,405
無形固定資産	22,115	20,231
投資その他の資産		
繰延税金資産	193,560	93,453
その他	53,261	25,063
投資その他の資産合計	246,821	118,516
固定資産合計	298,749	169,154
資産合計	2,652,428	2,510,583
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,544	38,555
未払法人税等	8,294	4,888
賞与引当金	40,627	23,300
前受金	82,564	200,130
その他	58,922	63,493
流動負債合計	224,954	330,368
負債合計	224,954	330,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,007	760,007
資本剰余金	890,558	890,558
利益剰余金	814,117	566,694
自己株式	△32,676	△32,676
株主資本合計	2,432,006	2,184,583
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,532	△4,368
その他の包括利益累計額合計	△4,532	△4,368
純資産合計	2,427,474	2,180,215
負債純資産合計	2,652,428	2,510,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,059,277	955,680
売上原価	307,377	261,738
売上総利益	751,900	693,942
販売費及び一般管理費		
役員報酬	30,780	27,110
給料及び手当	233,610	238,201
賞与引当金繰入額	13,741	8,976
研究開発費	277,436	301,359
その他	207,987	257,231
販売費及び一般管理費合計	763,555	832,878
営業損失(△)	△11,655	△138,936
営業外収益		
受取利息	10,087	3,509
助成金収入	11,421	27,444
その他	1,440	760
営業外収益合計	22,949	31,714
営業外費用		
為替差損	264	2,531
その他	88	99
営業外費用合計	352	2,630
経常利益又は経常損失(△)	10,940	△109,852
特別損失		
子会社清算損	—	776
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	554	—
特別損失合計	554	776
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	10,385	△110,628
法人税、住民税及び事業税	3,651	5,434
法人税等調整額	△1,489	110,716
法人税等合計	2,161	116,151
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	8,224	△226,779
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,224	△226,779

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	8,224	△226,779
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,254	164
その他の包括利益合計	△3,254	164
四半期包括利益	4,969	△226,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,969	△226,615
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。